

民放労連女性協議会「第58回全国女性のつどい」in 広島

Zoom参加

ひと足お先に 2022 サミット

～今こそGutsで生きぬこう～

10月22日（土） メイン会場 広島

参加費 8,000円（お好み焼き付10,000円）

申込み 締切り **9月30日（金）**

締切
迫る!!

専用フォームからお申し込みください

<https://www.minpororen.jp/women/entry/>



広島の名産品とおつまみ付き！（参加費内、事前送付）

中四国の名産品が当たるお楽しみ抽選会！

日本海、瀬戸内海、太平洋、そして自然豊かな山や川に恵まれた中国・四国地方には美味しいものをはじめ、地元民だからこそ知っている逸品、銘品、珍品？！が盛り沢山なんです！中四国メンバーが厳選した地域のイチオシ商品をご用意しました！何が当たるかは…当日の発表をお楽しみに！

えっと（たくさん）参加してくれるのを待っとるけえね～☺



参加したいけど家族のご飯の準備しながらが大変なのよ...
と思われていた方、
お任せください!!

オプションで冷凍お好み焼き2枚も！（お酒&おつまみセットとは別送です）

送料込みで3000円を超える冷凍お好み焼き 2枚 が製造元のご厚意で送料込み2000円で（オプションとして）申し込みます！温めるだけでご家族とともにすぐ食べられる広島のスoulフード。この機会に是非お申し込みください。

お好み焼きの歴史

“ヒロシマ”の復興とともに…“庶民の味”

1945年8月6日、原爆投下によって一面の焼け野原となったヒロシマ。人々は食べるものに困る生活が続いていた。そこに戦後、米軍からの配給物資として届いたのが“小麦粉”。これに水を加えて焼いただけのものがお好み焼きの源流となった“一銭洋食”と言われる。戦争で夫を亡くした女性が、女手ひとつでお好み焼きの店を開くことも多く、今でも小さな“おばちゃんの家”が多い。その後の広島市の復興や経済成長とともに、中に入れる食材も次第に充実し、キャベツを中心に豚肉などを重ね焼きするスタイルが確立。お好み焼きは、“広島の名物”として広く全国に知られるようになった。

【広島のお好み焼きあるある（諸説あります笑）】

- ・鉄板で食べるときは、箸でなくヘラで食べたい！
- ・アツアツを専用容器で出前してくれる店も多い
- ・「ケーキ切り」はしない、タテヨコに切るのが基本
- ・「ハーフ」「普通」「ダブル」と、麺の量が選べる店も多い
- ・飲み会のシメは、ラーメンではなくお好み焼き！



広島にある店舗ではいつも行列が来ている
昭和25年創業
広島のお好み焼き名店「みっちゃん」



問合せ

民放労連

TEL：03-3355-0461

MAIL：info@minpororen.jp